

## 高松コンストラクショングループ サステナビリティ・リンク・ボンドレポーティング

## ■発行後レポーティング(3回目)

## ○SDGs 貢献売上高(2024年3月期)

2021年3月19日に当社が発行した「株式会社高松コンストラクショングループ第2回無担保社債(社債間限定同順位特約付/サステナビリティ・リンク・グリーンボンド)」における、サステナビリティ・リンク・ボンドの評価項目「SDGs 貢献売上高」について、2024年3月期時点の状況は下表の通りです。

なお、債券(サステナビリティ・リンク・グリーンボンド)償還(償還日:2026年3月19日)まで、SDGs 貢献売上高の状況を示すレポートを、本ウェブサイト上で年1回公表する予定です\*<sup>1</sup>。

\*<sup>1</sup>正確な情報開示のため、毎会計年度終了後決算発表の後に開示予定。

## 記

## 1. SDGs 貢献売上高実績(2024年3月期)と今後の見込み

表1 SDGs 貢献売上高 2024年3月期実績

E.環境保全への貢献		売上高(億円)			
		2022/3期 実績	2023/3期 実績	2024/3期 実績	2025/3期 計画
a. 再生可能エネルギーの発展	①再生可能エネルギー関連施設の工事売上高(水力発電、バイオマス発電含む)				
	②太陽光発電設備の設置売上高				
b. 自然共生素材・工法の推進	③自然共生素材・工法を用いた法面工事売上高				
	④水陸両用ブルドーザを用いた自然共生工法				
c. 省エネの推進	⑤CASBEE、ZEB等の規格に適合した建築の売上高				
小計①		393	487	433	409
S.住み続けられるまちづくりへの貢献		売上高(億円)			
		2022/3期 実績	2023/3期 実績	2024/3期 実績	2025/3期 計画
d. 安心・長寿命空間の提供	⑥耐震性能が建築基準法の15%増し以上の建築物売上高				
	⑦耐震補強工事の売上高				
	⑧木造戸建住宅の売上高				
e. 安全・快適・高品質の維持	⑨マンション等の大規模リフォーム売上高				
f. 伝統建築文化等の継承	⑩社寺建築、埋蔵文化財発掘の売上高(金剛組の全売上高)				
g. 高齢者向け住サービス	⑪サービス付高齢者住宅運営の売上高				
小計②		404	566	638	755
合計①+②		797	1,053	1,070	1,164
累計		797	1,850	2,920	4,084
進捗率		20%	47%	75%	104%

## 2. 現在のESGへの取り組みについて

## 1)サステナビリティ戦略及びサステナビリティ推進体制について

## 中期経営計画「共創×2025」

2023年3月期を初年度とする3カ年の新中期経営計画「共創×2025」において、SDGsに向けた取り組みが当社グループの長期的な成長のために不可欠であると位置づけ、環境への取り組みとして下図の内容を掲げました。

また、2023年4月より、気候変動に係る基本方針や重要事項、リスクや機会等を検討・審議する組織として、代表取締役社長を委員長とする「気候変動対策推進委員会」を設置しており、気候変動リスクの管理、環境に関する新たな取り組みについて継続的に協議をおこなっております。

なお、2023年6月に気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の提言に賛同し、TCFDの提言に沿った情報開示もおこなっております。

Environment 環境	気候変動・カーボンニュートラル
<ul style="list-style-type: none"> <li>●再生可能エネルギー関連工事の推進</li> <li>●ZEB、ZEHへの取組の加速</li> <li>●自然共生素材・工法のさらなる開発と適用</li> <li>●豊かな海を保全するための工事への取組</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>風力発電等、再生可能エネルギー関連工事</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>自然共生素材・工法を用いた法面工事</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水陸両用ブルドーザを利用した河川工事・海岸工事等</p> </div> </div>	<p><b>CO<sub>2</sub>削減計画・目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●再生可能エネルギー関連工事の推進</li> <li>●省エネルギーの徹底</li> <li>●再生可能エネルギー使用の推進</li> <li>●再生可能エネルギーの電源確保</li> <li>●重機のハイブリット・電動化</li> <li>●ZEB、ZEH化の設計・施工の推進</li> <li>●低炭素素材等の開発</li> <li>●建設廃棄物の最終埋立処分比率の低減</li> <li>●ベンチャー・テック企業との共創による新たな技術の開発</li> <li>●異業種企業との共創による水素エネルギー事業への参画の検討</li> <li>●事業ポートフォリオの変革を含め2030年を目標にScope 2の排出削減を目指す</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">       </div>

(参考)株式会社高松コンストラクショングループ 2023年3月期～2025年3月期中期経営計画「共創×2025」説明資料

<https://www.takamatsu-cg.co.jp/ir/pdf/a631cec62e44a66025cda64b0766f49409a47668.pdf>

(参考)株式会社高松コンストラクショングループ 気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の提言に沿った情報開示

<https://www.takamatsu-cg.co.jp/sustainability/environment/index.html>

## 2)KPI 及び SPT 分析について

2024年3月期の実績は、SPTs(3,911億円)に対して単年度で27%進捗し、累計進捗率は75%となり、年度別目標を上回る結果となりました。その主要因としては、「CASBEE、ZEB等の規格に適合した建築の売上高」および、「再生可能エネルギー関連施設の工事売上高」が増加した等がございます。

2022年5月に発表した中期経営計画「共創×2025」において、今後のSDGs貢献売上高の目標を以下のとおり設定しております。この目標の達成に向けて、再生可能エネルギー関連施設の工事、耐震補強工事、耐震性能の高いマンション建築、断熱性能等の高い木造住宅の販売等に力を入れてまいります。

表2 SDGs 貢献売上高 目標・実績

(億円)				
会計年度	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期
目標	-	900	1,050	1,164
実績	797	1,053	1,070	-

以上